

創徳中学校通信



仲間の思いを成長につなげよう

10月の中頃、令和6年度「鈴鹿市人権に関する作文」の選考結果が学校に届けられ、本校1年生の皆さんの作文が「広報すずか」への掲載と「じんけんフェスタin鈴鹿」で朗読されることになりました。おめでとうございます。

私も作文を読ませてもらい、内容に共感するとともに、この思いをみんなにも知ってほしいと思い、さんの承諾を得て、この通信に掲載させていただきました。是非読んでください。

「見た目って大切？」

ぼくは背が低いです。そのことをからかわれることがよくあります。普段は気にしないようにしていますが、あまりにしつこかったり、悪意のある言い方にはいくらぼくでも傷ついてしまうことがあります。身長はぼくの方ではどうにもならないからです。

ぼくは4年前まで、お父さんの仕事の関係でベトナム・モロッコ・フィリピンに住んでいました。ぼくが住んでいたところには日本人学校がなかったので、ぼくはずっとインターナショナルスクールに通っていました。通っていた学校には、どの国でもいろいろな国籍の子がいました。逆に日本人はほとんどいませんでした。かみの色や目の色、体格、肌の色、言語、宗教、文化が違うのは当たり前のことでした。だからぼくもそれが当たり前のことだと思ってきました。

ぼくの仲の良かったフランス人の友達は、お父さんと同じカーリーヘアでした。彼はそれをとても気に入っていたし、とてもすてきな髪だとみんなが思っていました。

また別の友達は超未熟児だったため歩くことが不自由でした。彼はいつも一生懸命で何度も手術を乗り越え、周りはいつも彼を応援して支えていました。人と違うことを笑ったり、からかったりする人はいませんでした。お互いをリスペクトしあうことができていたんだと思いました。

ぼくは自分自身が日本で生まれ育ってこなかったことをとても残念に思っていました。日本に帰ってきて友達が少なかった頃、あの子とあの子は幼馴染だとか、保育園や幼稚園からの友達だと聞くとうらやましく思う気持ちが強くありました。でも、今はぼくはとてもいい経験をしてきたんだと気づくことができました。

少し前にぼくはテレビを観ていて、普段使っている言葉の中で相手を傷つけてしまったり差別的な意味を持つことがあるということを知りました。それは、「ハーフ」という言葉です。お父さんとお母さんの国籍が違う時、その友達のことをぼくも「ハーフ」と呼んでいるときがありました。でも、それも人を傷つけてしまう可能性がある言葉だということを知りました。

知りました。その時にぼくはとてもおどろいて申し訳ない気持ちになったし、同時に無知はとてもこわいことだと思いました。知らず知らずのうちに人を傷つけてしまう時があるからです。そういうことをなくすためには、ぼくは広い視野をもって、さまざまな知識を身に付けることが大切だと思いました。

ぼくたちはみんなそれぞれ違います。背が高い人もいるし背が低い人もいる、運動が得意な人もいるし、運動が苦手な人もいます。その違いを受け入れお互いを理解し合うことが大切だと思います。見た目だけで判断するのはとても残念なことです。ぼくたちには、これからいろいろな人との出会いが待っています。その出会いをいかせるか、無駄にってしまうかは自分次第です。ぼくは出会いをいかせる人になります。

自分自身のつらい体験や多くの出会いや学びから得たことを今後の生き方に生かしているという姿勢に感心するとともに、文章全体に溢れる優しい気持ちに心が癒されました。

あなた達はこの作文を読んでどう思いましたか。何か気づきましたか。反省することはありませんでしたか。

作文の中に「無知はとてもこわいものだと思います。」「広い視野をもって、さまざまな知識を身に付けることが大切だと思いました。」とあります。この言葉は、昨年創立40周年記念講演でLGBTQについてご講演いただいた真道ゴーさんのお話の中にも「知っているから、経験しているから接し方や対応方法が分かる。まずは知ってほしい。違いを持った人のことを心で知ってほしい。」と同じです。

正しい人間関係を築くためにも、今回の皆さんの作文は私たちに多くの学びと気づきを与えてくれました。これを機会に一人ひとりが自分自身を振り返る機会にしてください。

さん、素敵な作文をありがとう！

4月と11月は

「いじめ防止強化月間」です



趣旨

学校・家庭・地域がそれぞれの役割と責任を自覚し、相互に協力し合いながら、社会総がかりでいじめの問題の克服に向けて取り組むという気運を高めるとともに、いじめの未然防止及び早期発見・早期対応をめざした取組を推進します。

〈こんなことはありませんか？〉

- ◆冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ◆仲間はずれ、集団による無視をされる。
- ◆ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。
- ◆嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
- ◆パソコンやスマートフォンで、誹謗中傷や嫌なことをされる。 など

これらはすべて

いじめ

にあたります

